

日だまりの苑

令和4年(2022年)10月5日

社会福祉法人 狭山福祉会

特別養護老人ホーム さやま苑

軽費老人ホーム 柏苑

〒350-1335

埼玉県狭山市柏原758-4

☎04-2954-8855(代)

第56号

ホームページが新しくなりました!

<https://www.sayamaen.net>



祝 柏苑創立40周年 1982-2022



創立40周年

特別養護老人ホームさやま苑 施設長 長岡 孝典

今年度、柏苑は創立四十周年の節目を迎える事ができました。一重にご入居者、関係者、並びに地域の皆様方の多大なるご支援とご厚情の賜と心から感謝申し上げます。

私も狭山福祉会に入職し十七年

が経ちました。福祉の仕事は理想と現実に行き詰ることも多く、日々振り返り誰の為の何の支援が必要か自問自答を繰り返していましたが、福祉の原点はご利用者の尊厳を守ることであり、常に明るく温かい心情で、ご利用者の幸せを追求することを使命と考え精進して参りました。施設では老病生死ある「いのち」の営み、人故に捨て去ることのできない苦悩と向き合うことになり、どの様に人として生きていく事に幸せを見いだすか、人間の本性との葛藤になります。それは福祉が求める人々の幸せが、人間性、人間愛の上に成立すると説かれています。

「人生は山あり谷あり、振り子の法則で人は成長していくもの。幸運の波と不運の波の繰り返しがあつて然り、人は誰しも人生を豊かなものにしたいと自身の将来像を描いていると思いますが、問題や悩みを解決するのに役立つ本物の考え方や、それが天壤無窮、振り子の法則、なのでしょう。」

高齢者施設ではご利用者と職員が、人間故に共に心遣い、楽しみ、共に苦しみ、悲しみ、話し合う創立の精神を振り返り、自主・自立・共助

を培い、命ある幸せを感じ過ごせる場であり、まさに振り子の如く、ご利用者、そして職員の人生も揺れ動いています。良い時もあれば悪い時もある。喜びあれば苦しみもあります。

コロナウイルス感染症の影響で様々な苦悩はありましたが、良い変化もあります。「利用者向き合う時間が増えた」「バイタル観察や感染症への意識が高まった」「職員間の結束力が向上した」「マスク着用でも目だけで伝えられる表情が出来た」「声のトーンが丁寧になった」「ユニークなレクが行えた」「オンラインシステムの理解」等、職員に多くの良い変化が現れました。そして、またいつかコロナウイルスに打ち勝ち平穏な生活が送れることを願う希望と目標が生まれたと思います。また今年度の好転としてさやま苑は、助成金を活用しトイレ改修工事と機械浴槽更新を実施します。リニューアルによって、ご利用者が快適な生活を送ることが出来るでしょう。

「苑庭の 香りの高き草紅葉」

秋の深まりを感じる季節になりましたが、さやま苑と柏苑をご利用される皆様、明るく温かく暮らせるよう、アットホームな雰囲気と心暖かいサービスの提供に努めて参ります。

開苑四十周年を迎えて

軽費老人ホーム柏苑 施設長 原田 速明

軽費老人ホーム柏苑は令和四年六月一日で開苑四十周年を迎えることができました。これもひとえに、ご利用者様やそのご家族様をはじめ、地域の皆様方のご協力・ご支援のおかげでございます。

柏苑は昭和五十七年に狭山市の施設として開設され十八年間の市営を経て、平成十二年から狭山福祉会で業務委託を受け、その後平成十八年より全面委譲され、現在に至っています。

開苑記念日当日は特別献立として、にぎり寿司で記念日に彩りを添えてもらい、午後からはアンサンブルコンサートを開催しました。フルート、ピアノ、バイオリンを使った生演奏に入居者の皆様も感動され、手拍子やマスク越しに小さな声で口ずさんでいる方もいらっしゃいました。

久しぶりのイベントが皆様の協力のもとに無事に開催できたことに感謝いたします。



食事の様子



アンサンブルの様子



お祝いの花

敬老の集い

軽費老人ホーム柏苑

今年の敬老会は九月二十二日に開かれました。昨年同様コロナウイルス感染対策のため簡素化した形で行いました。

今年は米寿三名、喜寿二名の方が表彰されました。

表彰式は対象者と職員のみで行い、式典後の昼食会はご入居者様全員出席され、笑顔も見られ和やかな敬老会となりました。



敬老の集いの様子



敬老の集いの様子

敬老の集い

特別養護老人ホームさやま苑

いつもとはちょっとちがう装いでおしゃれをして席についたご利用者様です。ご利用者様の健康をお祝いする会は、華やかなお花を前にして明るい空気に包まれていました。

お祝いとしてご用意したお食事は、色も鮮やかで目で楽しみ、味も楽しめる楽しい会になりました。



クインテット・マンマによるアンサンブル



利用者様

特別養護
老人ホーム

さやま苑



窪田 留里子様



森作 弘子様

米寿



森屋 聡子様



大野 治夫様

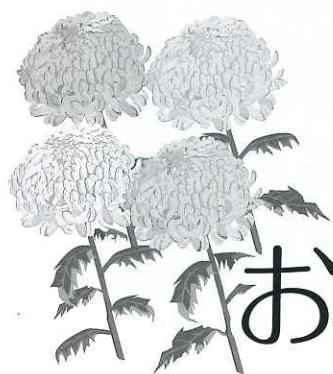


鈴木 ヨシ子様

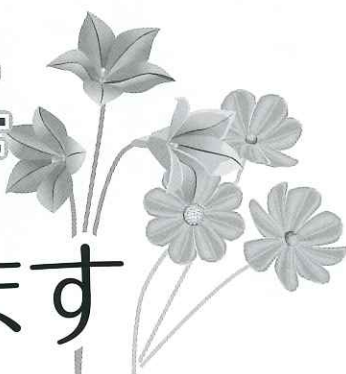
喜寿



古澤 一枝様



祝 ご長寿



おめでとうございます

軽費
老人ホーム

柏苑



立川 みつ子様



熊田 美恵子様

米寿



赤井 都世子様



大野 孝男様

喜寿



今井 幸様



特別養護老人ホーム さやま苑

看護職員 浅見 恵

医務室で一緒に勤務させていただいています。ご迷惑をおかけしてしまうと思いますが、頑張りますのでよろしくお願いいたします。

新人職員紹介



エアコン設置

このたび、社会福祉法人埼玉県共同募金会の助成交付を受け、軽費老人ホーム柏苑にエアコン二台を新しく導入させていただきました。今年の夏は、利用者様も快適に過ごせ、健康管理の面からも大変助かりました。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



狭山市に在住の小川勇二様からお借りした迫力のあるお城は、段ボールを基にして仕上げたものです。家の中で過ごす時間を使ってご自身で丁寧に作り上げたものでした。苑内で二か月ほど飾らせて頂きました。ありがとうございました。



「きれいだね。」「ニコニコ。」「すてきです。」「ありがとう。」「などと声をかけてもらえたら心温まるメッセージがたくさん書かれた紫陽花の花は、苑内を明るくする作品でした。狭山シヤローム教会のみなさまからいただいた素敵な作品を早速、苑内に飾らせて頂きました。ありがとうございました。

特別養護老人ホーム さやま苑

未だにコロナとの生活は続いていますが行動制限を設けない中で、皆さんはどのように過ごされたでしょうか。私の大好きな高校野球の話になりますが、今年の夏の甲子園優勝校仙台育英の須江航監督の優勝インタビューの中の「青春って密なので」という言葉が私は印象的でした。コロナにより我慢ばかりの生活を送る子供たち。それでもあきらめずに走り続けてきた全国の高校生へのエールと誇りのスピーチでした。コロナの中を生きる全ての人々がそれぞれの「青春」を思う存分過ごしていけたら良いですね！

広報委員 福ヶ野 優子

編集後記



車いす延長棒



紅白のお花紙を頂きました

寄贈のお礼

- 清水嬢様のご家族様からマスクを頂きました。
- 狭山青色申告会様からタオル、衣類等を頂きました。
- 横田京子様のご家族様から車いす延長棒を頂きました。
- さくらんぼ歯科様から歯ブラシを頂きました。
- 高校生のお二人にボランティア活動として紅白のお花紙を頂きました。
- 狭山市赤十字奉仕団の皆様からハンドタオルを頂きました。
- 鎌田萬吉様からご芳志を頂きました。
- 渡辺良雄様からご芳志を頂きました。